

らいぶらりい

倉吉北高図書館

2020.6.16



かしょう

嘉祥の日 6月16日



聞きなれない言葉だと思いますが、わかりやすく言えば「和菓子の日」です。西暦 848 年疫病が流行り、当時の天皇(仁明天皇)が 6 月 16 日から元号を「嘉祥」に改め、神前に 16 種の和菓子をお供えし、疫病除け祈願したところ、たちまち疫病がおさまったそうです。このことから、6 月 16 日には和菓子を食べ、厄除けや招福を願うようになりました。現在は全国和菓子協会が 6 月 16 日を「和菓子の日」と制定しています。



和菓子には、その季節にしか食べられないお菓子があります。和菓子屋さんに行ってみてください。今は夏のお菓子が出始めていて、色とりどりの涼しげなお菓子が並んでいますよ。

【季節の和菓子・6月】



《水無月》6月30日の「夏のおおほらえ大祓」に必須なお菓子。ういろう生地に甘く煮た小豆をのせて固めます。氷に見立てて三角に切ります。

【お菓子関連図書】

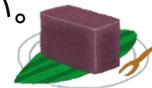
「和菓子の絵本」平野理恵子作

お饅頭、お団子、せんべいなど、四季折々の季節感を取り入れて日本人が作り出した和菓子。材料や道具、作り方、歴史などを紹介する絵本。



「チャノユ! お茶のお稽古、始めました。」冬川智子著

お菓子といえば、お茶。茶道を取材するにあたって、本格的にお茶を習うことを決意した著者。まったくの初心者がお茶を習いに行くための準備から順序を追ってわかりやすく説明。素人だし、エッセイマンガなのでとてもわかりやすい。



「はじめての手作りお菓子」

初心者でもおいしく作れる、113のレシピを紹介。洋菓子はもちろん、和菓子の基本であるあんこ作りから、団子、どら焼き、蒸しパンを紹介。ぜひ、作ってみて。

「和菓子のアン」

ちょっと太めの梅本杏子は高校卒業だということに、将来の目標もしたいこともなかった。そんな中、見つけたアルバイト先はデパ地下の和菓子店「みつ屋」。プロフェッショナルな店長に個性的な店員に囲まれながら和菓子の歴史や魅力に目覚めていく。



SDGs を考えよう!

国連は2015年に「持続可能な開発目標」(Sustainable Development Goals)を打ち出しました。そして具体的な17の目標が定められました。これは地球と私たちの世界を将来にわたって、持続させるための目標です。「我々はこの共同の旅路に乗り出すにあたり、誰一人取り残さないことを誓う。」



地球のどこかの人のための目標ではなく、私たち一人一人の目標です。自分にできる「何か」がきっとある。まずはこの「SDGs」について、知ることから始めましょう。

『世界がぐっと近くなる SDGsとボくらをつなぐ本』池上彰監修 学研
『未来を変える目標SDGsアイデアブック』Think the Earth 編著 紀伊国屋書店
『60分でわかる! SDGs超入門』バウンド著 技術評論社
『SDGsとは何か?』安藤顕著 三和書籍

6月は環境月間です。

ひとえに「環境問題」といっても、その中にはいろんな課題があります。SDGsの目標と照らし合わせてみて、



と6つの項目があります。

例えば、「13気候変動に具体的な対策を」についてどんなことが考えられますか?本やネット検索をして調べてみてください。そして自分ができる具体的な対策を考えてみてください。

現在、図書館に関連図書を展示中。

展示予告

6月25日から、「SDGs」「エシカル消費」に関連する展示を行います!鳥取県消費生活センターのご協力を得て、パネルやグッズ、パンフレットなどを7月いっぱい展示する予定です。ちょうど考査期間中になりますが、ぜひ図書館へ来てみてください。



図書館からお知らせ

貸出の際に、返却日を記入したしおりをお渡しします。
返却日を忘れないように気をつけてください。
(しおりの絵を募集しています!)